

THE ドラえもん展 TOKYO 2017

報道関係者各位

THE ドラえもん展 TOKYO 2017 実行委員会
2017 年 6 月 13 日

現代アート×ドラえもん 「THE ドラえもん展 TOKYO 2017」 参加アーティスト制作現場を直撃レポート！ さらに、新たに 11 組の参加アーティストが決定！！

2017 年 11 月 1 日（水）から 2018 年 1 月 8 日（月・祝）まで、六本木・森アートセンターギャラリーにて「THE ドラえもん展 TOKYO 2017」を開催いたします。1970 年の誕生以来、ドラえもんは日本中にたくさんの夢を届けてくれました。世界を舞台に活躍するアーティストたちの中にも、ドラえもん出会い、夢を膨らませてきた作家がたくさんいます。そんなアーティストたちに、彼らを感じた「ドラえもん」をアートで表現してもらったら、どのような作品が生まれるだろう…というところから、この展覧会は企画されました。

本展では、日本の現代美術を牽引するアーティスト 28 組が参加し、ドラえもん現代アートの競演が実現します。2002 年に開催された「THE ドラえもん展」は、当時を代表するアーティストが一堂に集い、独創的な作品が生み出され、鮮烈なインパクトを与えました。15 年経った今、社会環境、風景、生活、身近にあるモノは大きく様変わりし、現代アートの“いま”も進化しています。本展は、ドラえもんを通じて現代アートの“いま”を切り取る展覧会と言えるでしょう。

そのような注目の展覧会開催に先立ち、展覧会をより楽しんでいただけるよう、「THE ドラえもん展 TOKYO 2017 ヘッドライン」と題してこれからさまざまなニュースをお届けします！

＜THE ドラえもん展 TOKYO 2017 ヘッドライン vol.1 トピックス＞

1. 鋭意制作中！第 1 弾発表アーティストの作品制作をレポート！ ⇒詳細は 2 ページへ
2. 新たに 11 組のアーティストが参加決定！ ⇒詳細は 3 ページへ

■THE ドラえもん展 TOKYO 2017 開催概要

タイトル：THE ドラえもん展 TOKYO 2017（ザ ドラエモンテン トウキョウ ニイマルイチナナ）
開催期間：2017 年 11 月 1 日（水）～2018 年 1 月 8 日（月・祝）会期中無休
会場：森アートセンターギャラリー（東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 52 階）
公式サイト：<http://thedoraemontentokyo2017.jp>
公式 Twitter：[@thedoraemonten](https://twitter.com/thedoraemonten)
お問い合わせ：ハローダイヤル 03-5777-8600（8：00～22：00）
主催：テレビ朝日、朝日新聞社、ADK、小学館、シンエイ動画、小学館集英社プロダクション、
乃村工藝社、森アートセンター

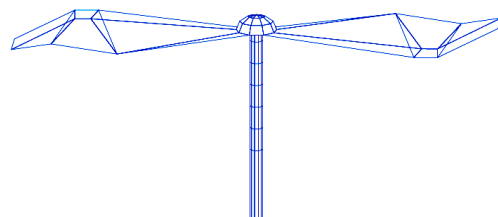
特別協力：藤子プロ・創立 30 周年記念事業

【報道に関するお問い合わせ】

「THE ドラえもん展 TOKYO 2017」広報事務局（共同 PR 内）担当：秋吉、津原、上段、三井

TEL: 03-3571-5258 FAX: 03-3574-0316 E-mail: thedoraemonten-pr@kyodo-pr.co.jp

一般の方からの問い合わせ電話番号は ハローダイヤル 03-5777-8600（8:00～22:00）



THE ドラえもん展 TOKYO 2017

1. 鋭意制作中！第1弾発表アーティストの作品制作をレポート！

本展に向け、現在参加アーティストは「あなたのドラえもんをつくってください」をテーマに鋭意作品を制作中！今回は、第1弾に発表アーティスト15組のうち、鴻池朋子さん、佐藤雅晴さん、西尾康之さんの3名の作品制作を現場からレポートします。

<鴻池朋子さん／美術家>



絵画、彫刻、アニメーション、絵本などさまざまな手法を駆使したインスタレーションで現代の神話を描き続けている鴻池朋子さんは、縫い合わせた牛皮に絵を描き、まるでラスコーの壁画のような皮の洞窟を出現させます。しずかちゃんという登場人物の謎をモチーフに、ドラえもん漫画の創造の始まりを探ります。雪山でドラえもんの歌を歌う、新作映像も上映します。

<佐藤雅晴さん／美術家>



自ら撮影した動画や写真をトレースしてアニメに置き換え、映像の中に紛れ込ませる映像作品で知られる佐藤雅晴さん。現代の東京で「未来」を探すドラえもんの映像作品を制作中です。

ドラえもんが東京の各地を歩く様子を撮影し、ドラえもんだけをアニメーション化して実写の映像と重ね合わせます。

明るい未来を描き出してくれたドラえもんが、今の世界を見たらどんな風に思うだろうか…。その心情を想像してもらうことが狙いです。

<西尾康之さん／現代美術家>



西尾康之さんは、身長 180cm（台座含め高さ 210cm）のドラえもんの彫刻を制作しています。前面はおなじみのドラえもんですが、背面はドラえもんの中身が機械的に造形されています。この巨大ドラえもんの前面・背面の両面に、3DCG のプロジェクションマッピングを投影し、本作品は完成します。

西尾さんにとってドラえもんは、幼少期からとても親しんでいたキャラクターで、マンガという紙媒体の中にしか存在しない「確かなれども儚い」友人であったそうです。そんなドラえもんの「稀薄性」を、彫刻＝実像、3DCG＝虚像との共存によって表現しています。

■ 第1弾発表アーティスト一覧（五十音順・敬称略）

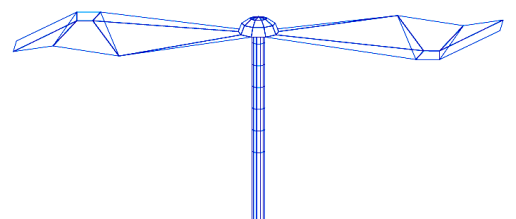
会田誠、梅佳代、小谷元彦、鴻池朋子、佐藤雅晴、しりあがり寿、西尾康之、蛭川実花、福田美蘭、
町田久美、Mr.、村上隆、森村泰昌+コイケジュンコ、山口晃、渡邊希

【報道に関するお問い合わせ】

「THE ドラえもん展 TOKYO 2017」広報事務局（共同 PR 内） 担当：秋吉、津原、上段、三井

TEL: 03-3571-5258 FAX: 03-3574-0316 E-mail: thedoraemonten-pr@kyodo-pr.co.jp

一般の方からの問い合わせ電話番号は ハローダイヤル 03-5777-8600（8:00～22:00）

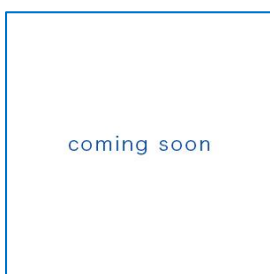


THE ドラえもん展 TOKYO 2017

2. 新たに 11 組のアーティストが参加決定！「映画ドラえもん」をテーマに作品を制作

今回新たに発表する 11 組の参加アーティストは、「映画ドラえもん」を題材に“あなたのドラえもん”を制作します。1980 年公開の『ドラえもん のび太の恐竜』以来、多くの人々に愛されている歴代の「映画ドラえもん」全 37 作品をモチーフに、絵画や彫刻のみならずデジタルインスタレーションや黒板アートなど、様々な表現手法を用いた作品が登場します。

■ 第2弾発表参加アーティスト 計 11 組（五十音順・敬称略）



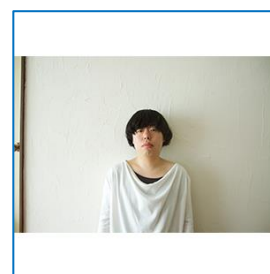
クワクボリョウタ
Ryota KUWAKUBO



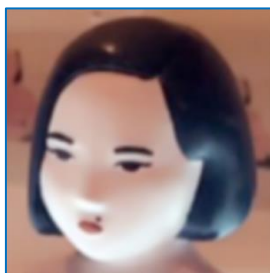
後藤 映則
Akinori GOTO



近藤 智美
Satomi KONDO



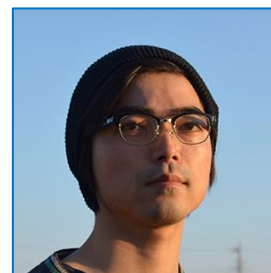
坂本 友由
Tomoyoshi SAKAMOTO



シシヤマザキ
Shishi YAMAZAKI



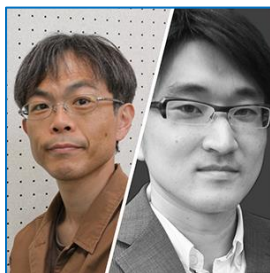
篠原 愛
Ai SHINOHARA



中里 勇太
Yuta NAKAZATO



中塚 翠涛
Suito NAKATSUKA



山口 英紀+伊藤 航
Hideki YAMAGUCHI+
Wataru ITO



山本 竜基
Ryuki YAMAMOTO



れなれな
Renarena

本展には合計 28 組の
アーティストが参加！
残る 2 組のアーティストは
7 月に発表予定！！
乞うご期待ください。

【報道に関するお問い合わせ】

「THE ドラえもん展 TOKYO 2017」広報事務局（共同 PR 内） 担当：秋吉、津原、上段、三井

TEL: 03-3571-5258 FAX: 03-3574-0316 E-mail: thedoraemonten-pr@kyodo-pr.co.jp

一般の方からの問い合わせ電話番号は ハローダイヤル 03-5777-8600（8:00～22:00）

